

平成28年11月25日
 東日本高速道路株式会社

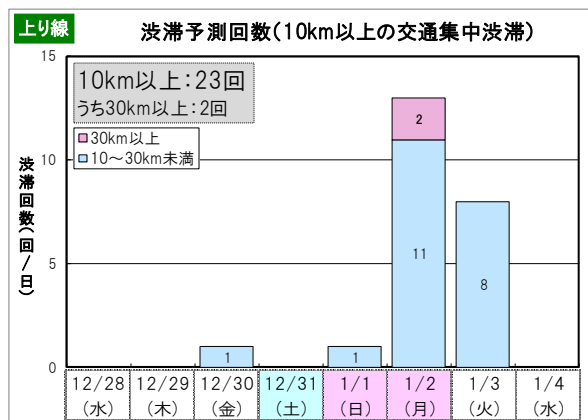
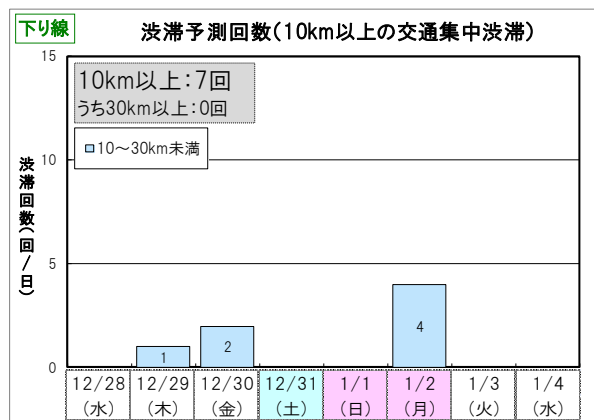
年末年始期間の快適ドライブ予報【NEXCO東日本版】

～ 渋滞のピークは、下り線、上り線とも1月2日(月)と予測 ～

NEXCO東日本(東京都千代田区)は、年末年始期間〔平成28年12月28日(水)～平成29年1月4日(水):8日間〕の交通集中による渋滞予測と対策を取りまとめました。

1 分散利用のお願い

- ◆ 年末年始期間は、下り線、上り線とも1月2日(月)に渋滞が多く発生すると予測しています。
 【渋滞発生傾向は下図のとおり】
- ◆ **NEXCO東日本管内で最も長い渋滞の予測**【最大渋滞長15km以上の渋滞予測は別紙1】
 - ・ 下り方面:12月30日(金)、関越道 高坂サービスエリア付近(埼玉県東松山市)約20km
 - ・ 上り方面:1月2日(月)、関越道 高坂サービスエリア付近(埼玉県東松山市)約45km
- ◆ ご出発の計画は、予測される渋滞発生のパーク日または時間帯をずらすなど、渋滞を避けたご利用をお願いします。



《前年の年末年始期間との渋滞回数比較》

渋滞規模	平成28年度 H28.12.28(水)～H29.1.4(水)	平成27年度 H27.12.28(月)～H28.1.4(月)	
	予測回数	全渋滞回数	交通集中による渋滞回数(※)
10km以上	30回	35回	29回

※交通集中による渋滞回数とは、事故等の影響を除いた渋滞回数

2 混雑対策の取組み

今回の渋滞予測やこれまでの交通混雑期(年末年始、ゴールデンウィーク、お盆等)の状況を踏まえて、特に激しい混雑を予測している期間に以下の取組みを実施します。【別紙2】

- ◆ 本線部における取組み
 - ・上り坂等での速度低下注意喚起
 - ・渋滞末尾への追突注意喚起
- ◆ 休憩施設等における取組み
 - ・駐車場整理員の配置
 - ・大型車駐車ますの確保
 - ・臨時トイレの設置
 - など

※お知らせ※

◆ 高速道路の交通情報提供サービス「ドライブトラフィック(ドラとら)」【別紙3】

高速道路のリアルタイムな道路交通状況および渋滞予測情報などをインターネットで提供しています。パソコン、スマートフォン・タブレット、携帯電話の端末から閲覧することができます。

NEXCO東日本が提供する高速道路の交通情報提供サービス『ドラとら』

パソコン	(http://www.drivetraffic.jp/)
スマートフォン・タブレット	(http://www.drivetraffic.jp/smp/)
携帯電話	(http://m.drivetraffic.jp/)

をぜひともご利用ください。

◆ 渋滞予報ガイド

NEXCO東日本管内、NEXCO中日本管内(中部地区)の渋滞予測を掲載した渋滞予報ガイドを、サービスエリア・パーキングエリアで配布していますのでご活用ください。



◆ 高速道路は一般道とは違います。走行するには十分な準備と適度な緊張感が必要です。

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～ 【別紙4】

3 ETC休日割引の適用について

年末年始期間で、ETC休日割引(地方部)の3割引が適用されるのは、平成28年12月31日(土)～平成29年1月3日(火)です。

4

渋滞緩和に向けたお願い

お客様のちょっとした心掛けで渋滞の緩和に繋がります。 ご協力をお願いします。

① 上り坂での速度低下に注意

上り坂など速度低下を注意喚起している場所では、速度回復にご協力を！

② 車間距離をつめ過ぎない

走行中は余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離を確保！

③ 車線変更は控えましょう

渋滞中における必要以上の車線変更は、更なる渋滞の悪化を招きます！

④ ACC(アダプティブクルーズコントロール)搭載車両を運転される方へ

走行車線で使いましょう！ 渋滞時は「車間：短め(Sモード)」設定で速やかに追従しましょう！

※ ACCとは車両の前方に搭載されたレーダーが先行車との車間距離を計測し、速度に応じた一定の車間距離を保つシステムです。ACCを上手に活用することで渋滞を緩和できる可能性があります。

詳しくはこちら（国土交通省 国土技術政策総合研究所）

<http://www.nilim.go.jp/lab/qcg/japanese/2research/1field/36smoothingsag/index.htm>

ACCについて（日本自動車連盟(JAF)）

<http://jaf-acc.jp/>

5

東北道 岩舟 JCT(下り線)登坂車線ご利用に関するご案内

東北道 岩舟 JCT(下り線)の加速車線を延伸し、登坂車線の運用を平成28年3月18日(金)に開始しました。渋滞緩和のため登坂車線のご利用をお願いいたします。

【渋滞緩和のための走行方法】

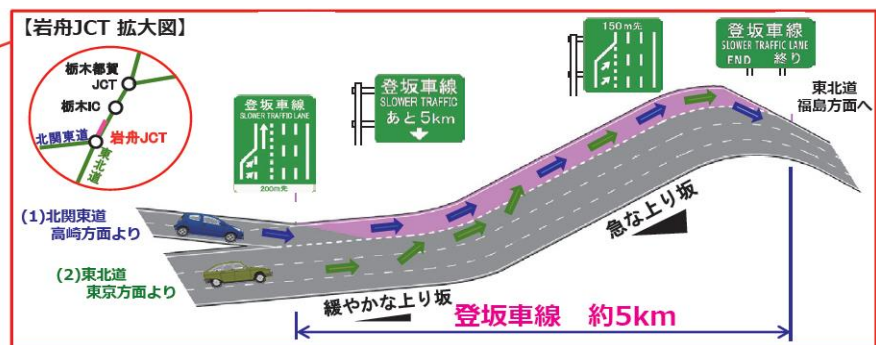
(1)北関東道 高崎方面から、東北道 福島方面へ走行する場合

岩舟 JCT で東北道と合流時には、そのまま登坂車線をご利用いただき、
ゆとりをもって合流してください。

(2)東北道 東京方面から、福島方面へ走行する場合

登坂車線の延長は約 5km あります。

上り坂が続くため、速度低下にご注意いただき、登坂車線をご利用ください。



トピックス 1

経路選択における所要時間の比較について ～ETC2.0プローブデータによる分析結果～

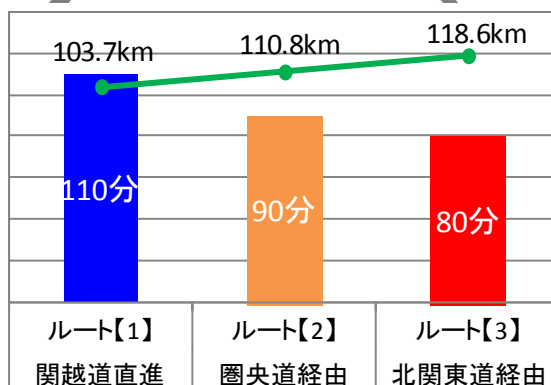
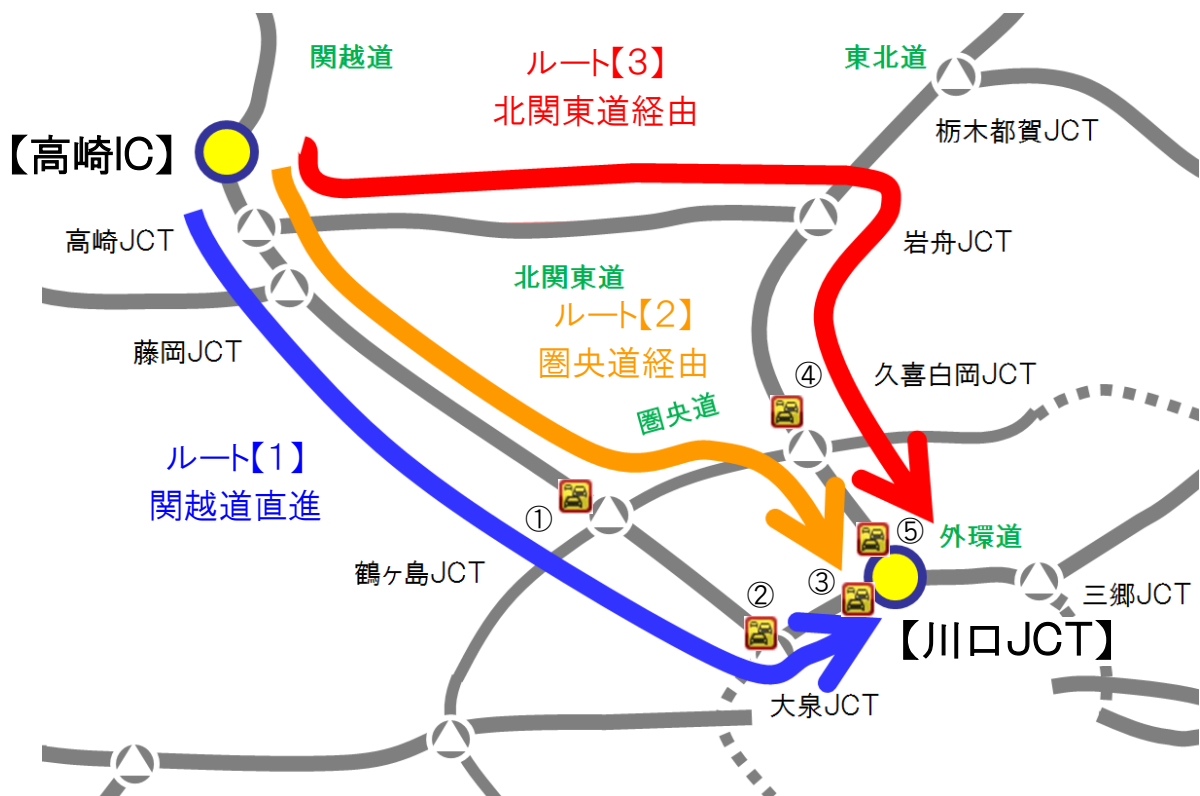
○高速道路の整備の進展により、同一の出発地・到着地でも、複数の経路選択が可能になりました。

○お客さまの経路選択について、高崎IC付近から川口JCT付近までの区間を例に、今年のETC2.0プローブデータによる所要時間の分析結果をお知らせします。

○関越道で発生した渋滞により、走行距離の長い北関東道経由のルートが、**30分程度短くなる時間帯**がありました。

○渋滞予測をご活用いただき、ゆとりをもって出発いただくほか、高速道路上の情報板や、サービスエリア等の休憩施設の広域情報モニターなどで交通状況を確認し、経路選択を行ってください。

■平成28年1月2日(土)10時～14時に高崎ICを通過した事例



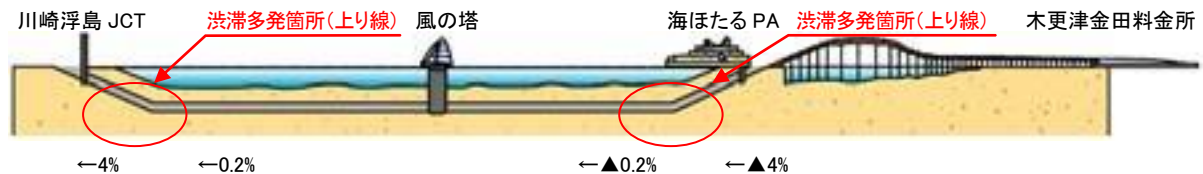
渋滞発生状況

- | | | |
|-----------|-------------|---------|
| ①関越道(上り) | 高坂 SA 付近 | 最大 44km |
| ②関越道(上り) | 練馬 IC 付近 | 最大 7km |
| ③外環道(外回り) | 外環浦和 IC 付近 | 最大 11km |
| ④東北道(上り) | 久喜白岡 JCT 付近 | 最大 13km |
| ⑤東北道(上り) | 川口 JCT 付近 | 最大 7km |

トピックス 2 東京湾アクアラインの渋滞について

東京湾アクアラインについては、ETC 車を対象としたアクアライン割引(H21.8～)、大型商業施設の開業(H24.4～)により近年、交通量は増加し、渋滞も増加しています。

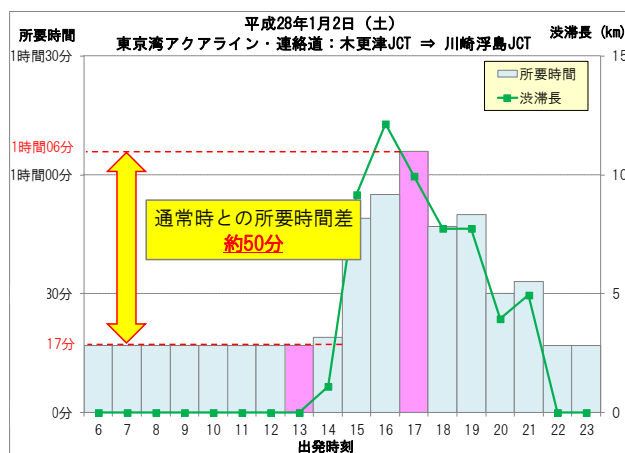
千葉方面から神奈川方面に向かう上り線は、川崎浮島 JCT 手前の 0.2%から 4%に勾配が変化する上り坂付近や、海ほたる PA を過ぎた先の下り坂付近で、普段の休日から恒常的に渋滞が多く発生しており、木更津金田料金所付近まで延伸します。



この年末年始期間は、上り線において1月2日(月)、3日(火)に 15km 程度の長い渋滞が発生すると予測しています。

今年の年始の渋滞ピーク日には、非渋滞時より所要時間が約 50 分、多くかかっていたことが分かっています。渋滞時には通過により多くの時間がかかることから、渋滞が予測されている時間帯(上り線は 14 時頃～21 時頃まで)を避けてご利用いただきますよう、ご協力をお願いします。

三井アウトレットパーク木更津や木更津市内のお店では、夕方からのショッピングやお食事がさらにお得になるヨル得(タイムサービス)を実施中です。ヨル得を使ってピークの時間帯を避けたご利用をお願いします。



【三井アウトレットパーク木更津】

http://www.31op.com/kisarazu/special/1610_yorutoku/

【週末木更津計画】

<http://www.kisarazu.gr.jp/wep/season/yorutoku/>

【別紙1-1】平成28年度 年末年始期間の主な渋滞予測(ピーク時渋滞長15km以上)【東日本】

※表中、着色項は20km以上渋滞すると予測される箇所

凡例 IC:インターチェンジ JCT:ジャンクション SA:サービスエリア PA:パーキングエリア TN:トンネル

方向	月日 (ピーク日)	道路名	渋滞の先頭	KP	渋滞発生 時間帯(予測)	ピーク 時間	ピーク時 渋滞長	通過所要時間 ※1			渋滞発生区間			渋滞発生の主な要因 ※2	渋滞発生区間に 含まれるSA・PA ※3	No. ※4
								ピーク渋滞時 ①	通常時 ②	増加分 (①-②)	渋滞 末尾	⇒	渋滞 先頭側			
下り 方面	12月29日 木	関越自動車道	高坂SA付近	32.4	6:00～10:00	8時	15km	約 30分	約 10分	約 20分	所沢IC	⇒	東松山IC	サグ部等での速度低下	三芳PA、高坂SA	
	12月30日 金	関越自動車道	高坂SA付近	32.4	6:00～10:00	8時	20km	約 40分	約 15分	約 25分	所沢IC	⇒	東松山IC	サグ部等での速度低下	三芳PA、高坂SA	①
	1月2日 月	東京湾アクアライン	木更津金田IC付近	15.0	9:00～15:00	11時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	川崎浮島JCT	⇒	木更津金田IC	一般道側からの 交通集中による渋滞	海ほたるPA	
上り 方面 ※5	1月1日 日	関越自動車道	高坂SA付近	34.6	15:00～19:00	17時	15km	約 30分	約 10分	約 20分	花園IC	⇒	鶴ヶ島IC	サグ部等での速度低下 SA部の合流	嵐山PA、高坂PA	
	1月2日 月	東北自動車道	上河内SA付近	114.7	14:00～19:00	16時	15km	約 40分	約 10分	約 30分	西那須野塩原IC	⇒	宇都宮IC	サグ部等での速度低下 SA部の合流	矢板北PA、上河内SA	
	1月2日 月	東北自動車道	加須IC付近	33.4	15:00～22:00	17時	40km	約 80分	約 25分	約 55分	栃木都賀JCT	⇒	加須IC	サグ部等での速度低下 IC部の合流	佐野SA、羽生PA	②
	1月2日 月	東関東自動車道	四街道IC付近	25.0	16:00～20:00	18時	15km	約 30分	約 10分	約 20分	成田JCT	⇒	四街道IC	サグ部等での速度低下	酒々井PA	
	1月2日 月	常磐自動車道	守谷SA付近	16.4	15:00～20:00	17時	15km	約 30分	約 10分	約 20分	つくばJCT	⇒	柏IC	サグ部等での速度低下 SA部の合流	守谷SA	
	1月2日 月	関越自動車道	高坂SA付近	34.6	13:00～23:00	17時	45km	約 90分	約 30分	約 60分	高崎JCT	⇒	鶴ヶ島IC	サグ部等での速度低下 SA部の合流	上里SA、寄居PA、嵐山PA、高坂SA	③
	1月2日 月	関越自動車道	駒寄PA付近	95.7	15:00～20:00	17時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	赤城IC	⇒	前橋IC	サグ部等での速度低下	赤城PA、駒寄PA	
	1月2日 月	京葉道路	幕張IC付近	14.5	11:00～22:00	17時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	千葉東JCT	⇒	花輪IC	カーブによる速度低下 IC部の合流	幕張PA	
	1月2日 月	東京湾アクアライン	海ほたるPA付近	7.5	14:00～22:00	16時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	木更津JCT	⇒	川崎浮島JCT	トンネル部による速度低下 PA部の合流	海ほたるPA	
	1月2日 月	首都圏中央連絡自動車道	狭山PA付近	66.0	10:00～20:00	16時	15km	約 40分	約 15分	約 25分	坂戸IC	⇒	入間IC	サグ部等での速度低下	狭山PA	
	1月3日 火	道東自動車道	狩勝第一TN付近	107.0	12:00～16:00	15時	15km	約 65分	約 20分	約 45分	十勝清水IC	⇒	トマムIC	サグ部等での速度低下	該当なし	
	1月3日 火	東北自動車道	羽生PA付近	42.9	15:00～20:00	17時	20km	約 40分	約 15分	約 25分	栃木IC	⇒	羽生IC	サグ部等での速度低下 PA部の合流	佐野SA、羽生PA	④
	1月3日 火	常磐自動車道	柏IC付近	8.6	15:00～19:00	17時	15km	約 40分	約 15分	約 25分	谷田部IC	⇒	流山IC	サグ部での速度低下	守谷SA	
	1月3日 火	関越自動車道	高坂SA付近	34.6	12:00～20:00	15時	25km	約 50分	約 15分	約 35分	本庄児玉IC	⇒	鶴ヶ島IC	サグ部等での速度低下 SA部の合流	寄居PA、嵐山PA、高坂SA	③
	1月3日 火	京葉道路	幕張IC付近	14.5	14:00～20:00	16時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	千葉東JCT	⇒	花輪IC	カーブによる速度低下 IC部の合流	幕張PA	
	1月3日 火	東京湾アクアライン	海ほたるPA付近	7.5	14:00～21:00	17時	15km	約 45分	約 15分	約 30分	木更津JCT	⇒	川崎浮島JCT	トンネル部による速度低下 PA部の合流	海ほたるPA	

※1 通過所要時間は5分単位で切上げた数値を記載しております。
※2 サグ部等とは『サグ(下り坂から上り坂へ変化するところ)』や『上り坂』で、無意識のうちに速度が低下しやすいポイントです。
※3 渋滞発生区間に含まれる休憩施設は、混雑が見込まれます。
※4 No.に記載の丸数字は別紙1-2、20km以上渋滞すると予測される箇所の丸数字に対応しています。
※5 「上り方面」には、首都圏中央連絡自動車道の「内回り」を含んでいます。

【別紙1-2】

【凡例】

- 下り方面の渋滞ポイント
- 上り方面の渋滞ポイント

※地図内丸数字は、別紙1-1の一覧表の丸数字に対応しています。

① 関越道(下り)高坂SA付近
(サグ部等での速度低下)

② 東北道(上り)加須IC付近
(サグ部等での速度低下、IC部の合流)

③ 関越道(上り)高坂SA付近
(サグ部等での速度低下、SA部の合流)

④ 東北道(上り)羽生PA付近
(サグ部等での速度低下、PA部の合流)

各渋滞ポイントの渋滞発生日時、最大渋滞長、通過所要時間については別紙1-1の渋滞予測一覧表をご覧ください。

年末年始期間の混雑対策予定

【別紙2】

NEXCO東日本では年末年始期間の対策として、上り坂等での速度低下注意喚起、渋滞末尾への追突注意喚起、休憩施設等での駐車場整理員の配置、大型車駐車ますの確保、臨時トイレの設置などを実施する予定です。

上り坂等での速度低下注意喚起



渋滞末尾への追突注意喚起



駐車場整理員の配置



大型車駐車ますの確保



臨時トイレの設置



高速道路の交通情報提供サービス『ドライブトラフィック(ドラとら)』

【別紙3】

～ リアルタイムな道路交通状況や渋滞予測情報を提供しています ～

①パソコンからのアクセス方法

インターネットブラウザのアドレス欄に (<http://www.drivetraffic.jp/>) を入力するか、検索サイトから「ドライブトラフィック」で検索してください。

■リアルタイム交通情報



■渋滞予測情報



リアルタイム交通情報はゼンリンデータコム㈱の運営により提供しております

②スマートフォン・タブレットからのアクセス方法

インターネットブラウザのアドレス欄に (<http://www.drivetraffic.jp/smp/>) を入力するか、検索サイトから「ドライブトラフィック」で検索してください。



リアルタイム交通情報表示例

③携帯電話からのアクセス方法

インターネットブラウザのアドレス欄に（<http://m.drivetraffic.jp/>）を入力するか、検索サイトから「ドライブトラフィック」で検索してください。



～ 『ドライブプラザ(ドラぷら)』では高速料金検索サービスを提供しています ～

NEXCO東日本では、「ドライブトラフィック」のほか、出発時刻ごとの渋滞予測を考慮した到着時間、所要時間が確認できる高速道路料金・経路検索機能やサービスエリア情報など、高速道路情報が満載の「ドラぷら」の提供も行っています。

インターネットブラウザのアドレス欄に（<http://www.driveplaza.com>）を入力するか、検索サイトから「ドラぷら」で検索してください。

①ドラぷら(PC版)【検索結果画面】



出発IC・到着IC
出発予定日時を入力

渋滞予測を考慮した
到着時間・所要時間



～ 高速道路の情報が満載の『ドラぷらアプリ』は、
旅行中のご利用に便利なスマートフォンアプリです ～

①ドラぷらアプリ(スマートフォン版) **ドラぷらアプリ**

出発前～旅行中のあらゆる利用シーンで便利なスマートフォンアプリ「ドラぷらアプリ」(無料)をリリースしています。(Android 版、iPhone 版)



メニュー画面



トップ画面に表示される「IC」のアイコンをクリックすることで、簡単に料金・経路検索ができます。

検索



出発地 IC、目的地 IC の他、
出発日時①を指定し、
②渋滞予測を「オン」にすると、予測に基づいた所要時間③が反映されます。
*渋滞が予測される場合のみ表示されます。

ドラぷらアプリトップ画面



【新機能】高速道路ヒヤリ通知

・高速道路の進行方向に存在する注意して運転いただきたい箇所(料金所渋滞や、急カーブ)に近づくとき、『音声』+『メッセージ』で事前にアナウンスします。

■ ドラぷらアプリはこちらからダウンロードできます

● iPhone 版(App Store)
● Android 版(Google play)

Available on the
App Store



Google play



※運転中の携帯電話及びスマートフォンのご使用は禁止されております。ご利用の際は、ご出発前やご休憩時、あるいは同乗者の方による操作をお願いします。

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

故障トラブルの件数が増加しています

車両の点検(オイル・タイヤ・冷却水等)を確実に行いましょう。

積荷の落下等による落下物件数が増加しています

出発前や高速道路走行前には必ず積荷の点検をお願いします。

※「故障車・事故・落下物あり」の表示を見たら、速度を落とし注意して走行しましょう。



後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

高速道路等の死亡事故で後部座席同乗者の死亡者のうち約7割がシートベルト非着用。全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！



チャイルドシートも忘れずに！

走行車線を走行し、安全速度を守りましょう！

追越しが終了したらその都度走行車線に戻り(キープレフトの原則)、安全速度と車間距離を確認することが大切です。追越車線ばかり走行していると道路交通法違反になる場合があります、速度超過や車間距離不保持になりやすく、目の前の危険に素早く対応できません。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量が多い場合や事故等により渋滞が発生します。十分な車間距離をとり、前方の状況に注意して走行しましょう。

給油やトイレはお早めに！ 適度な休憩をとって安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。休憩施設で早めの休息、早めの給油を心がけましょう。

高速道路は一般道とは違います。 走行する際には、十分な事前準備と適度な緊張感が必要です。

～ルールとマナーを守り快適なドライブを！～



車に積もった雪は出発前に落としましょう！



自分の車のサイズに合った

駐車マスに停めましょう！



路肩は緊急車両のために

空けておきましょう！



追い越し後は後方確認をおこない、

走行車線に戻りましょう！



イライラ運転は思わぬ大事故に・・・

ゆとりをもったドライブ計画を！



マナーアップキャラクター

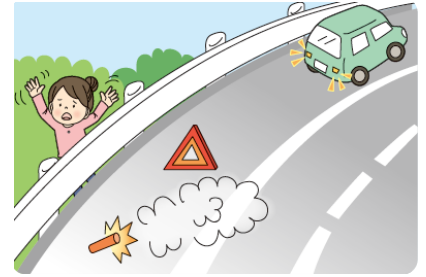
「マナーティ」

～高速道路における緊急時の対処法～

高速道路において、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が後を絶ちません。

高速道路は、一般道とは違います。

万一、事故や故障が起こったら、後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など、避難できる場所かどうか十分確認のうえ、安全な場所にすみやかに避難しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

- ハザードランプを点灯し、停止表示器材・発炎筒などで後続車に対する安全措置をお願いします。
- 非常電話・道路緊急ダイヤル（＃9910）で通報し、レッカーなどの専門会社に依頼しましょう！
- 後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。故障車両に忘れ物等を取りに戻ることなども非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

- 高速道路を走行中、何らかの障害（事故や故障による停止車両、作業による規制等）を発見したら、すみやかに安全な速度まで減速し、注意して走行してください。
- 高速道路には歩行者がいらないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。

～冬道ドライブのポイント～

＊雪道には冬用タイヤを！チェーンの携行も忘れずに！

基本的に雪道では、スタッドレスタイヤ等の冬用タイヤか普通タイヤにタイヤチェーンを装着した状態での走行となります。ただし、冬用タイヤでも天候や路面状況によっては走行が困難な場合がありますので、タイヤチェーンも携行してください。

＊時間にゆとりのあるドライブ計画を！

降雪状況によっては、速度規制や通行止めが行われる場合もありますので、ゆとりのあるドライブ計画を立ててください。

＊雪道での“急”は禁物です！

急ハンドル・急ブレーキなどの“急”のつく操作は、滑りやすい雪道ではスリップ事故に繋がりますので厳禁です。

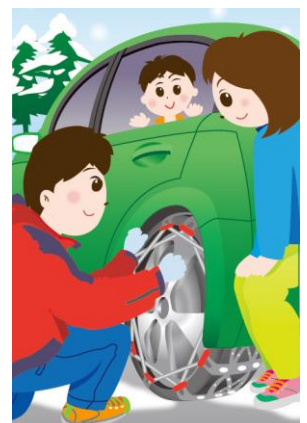
＊車間距離を十分にとり、スピードは控えめに！

雪道では制動距離が長くなり、乾燥・湿潤路面よりも止まりにくいので、前車との車間距離を十分にとり、スピードは控えめにしておくことが大切です。

＊雪落としはこまめに！

車の屋根に雪が積もったまま走行すると、雪が塊となって落下する場合があります、後続車に対して非常に危険です。

走行前には必ず屋根の雪を落とすようお願いいたします。



ほんの少しの注意や行動が、生死を分けることがあります… 今一度 再確認を!

停止してしまった車両の運転手さんへのお願い

①絶対に歩き回らない

事故や故障などでやむを得ず停止した場合は本線・路肩を歩き回らないでください。

高速道路は一般道とは違います!

同じ感覚での行動は絶対にやめ、速やかに車を路肩に移動させ、移動が不可能な場合は②～④を最優先してください。



②後続車に合図

後続車の運転手が停止車両等に気付いているとは限りません。

後続車両に対する安全措置をとってください。

1. ハザードランプ点灯
2. 発炎筒を着火
3. 停止表示器材設置



③安全な場所へ避難

運転者も同乗者も全員、通行車両に十分注意しガードレールの外側など

安全な場所に避難してください。※車内や車の前後に留まることは大変危険です。

④避難をしてから通報

110番・非常電話・道路緊急ダイヤル(#9910)などで通報!

非常電話は本線上1kmおき、トンネル内は200mおきに設置

※道路緊急ダイヤルは携帯電話からも発信できます。

(通話料無料)



◆万一のために今一度ご確認ください◆



発炎筒はおもに助手席の足元付近にあります。緊急時にそなえ、一度手にとってご確認ください。